

大雨に伴う農作物の管理の徹底について

令和8年7月29日
富山県農業技術課

7月29日に富山地方気象台より「富山県気象解説情報（大雨・落雷・突風）第1号」が発表されました。富山県では、30日は低気圧に向かって流れ込む暖かく湿った空気や日中の気温上昇、上空の気圧の谷の影響で大気の状態が非常に不安定となり、局地的に積乱雲が発達し、大雨となる所があるでしょう。雨雲が停滞した場合や予想より発達した場合は、警報級の大雨となる可能性があります。

つきましては、以下のとおり農作物の管理を徹底願うとともに、今後の富山地方気象台が発表する気象情報、警報・注意報等にも十分留意願います。

【ほ場の見回り等における安全確保】

- （1）最新の気象情報を十分に確認し、大雨の状況が治まるまで、ほ場の見回り等は行わない。
- （2）大雨が治まった後の見回り等においても、増水した水路やその他危険な場所には近づかない等作業は慎重に行い、用水への転落事故に遭わないよう安全には十分注意する。

【天候回復後の対策】

1 大豆・ハトムギ・そば・飼料作物

- （1）額縁排水溝や排水口の点検、手直しを行い、ほ場の排水に努める。
- （2）大豆の葉焼病等、病害の発生が懸念される場合は、農薬の使用基準を確認し、速やかに殺菌剤を散布する。

2 園芸作物

- （1）額縁排水溝や排水口の点検、手直しを行い、ほ場の排水に努める。
- （2）病害の発生が懸念される場合は、農薬の使用基準（収穫前日数）に留意しつつ、速やかに殺菌剤を散布する。

事務担当

【農業技術課】研究普及・スマート農業振興係 (076-444-3277)
広域普及指導センター (076-429-5042)